

# 会社説明会資料

2012年3月期決算の概要

中期経営計画『第三次こうぎん維新』



## 目次

---

1. 貸出金	1	4. 不良債権への取組み	8
2. 預金等	3	5. 自己資本比率	9
3. 損益状況	5	6. 地域社会への貢献	10
①業務粗利益			
②経費			
③コア業務純益			

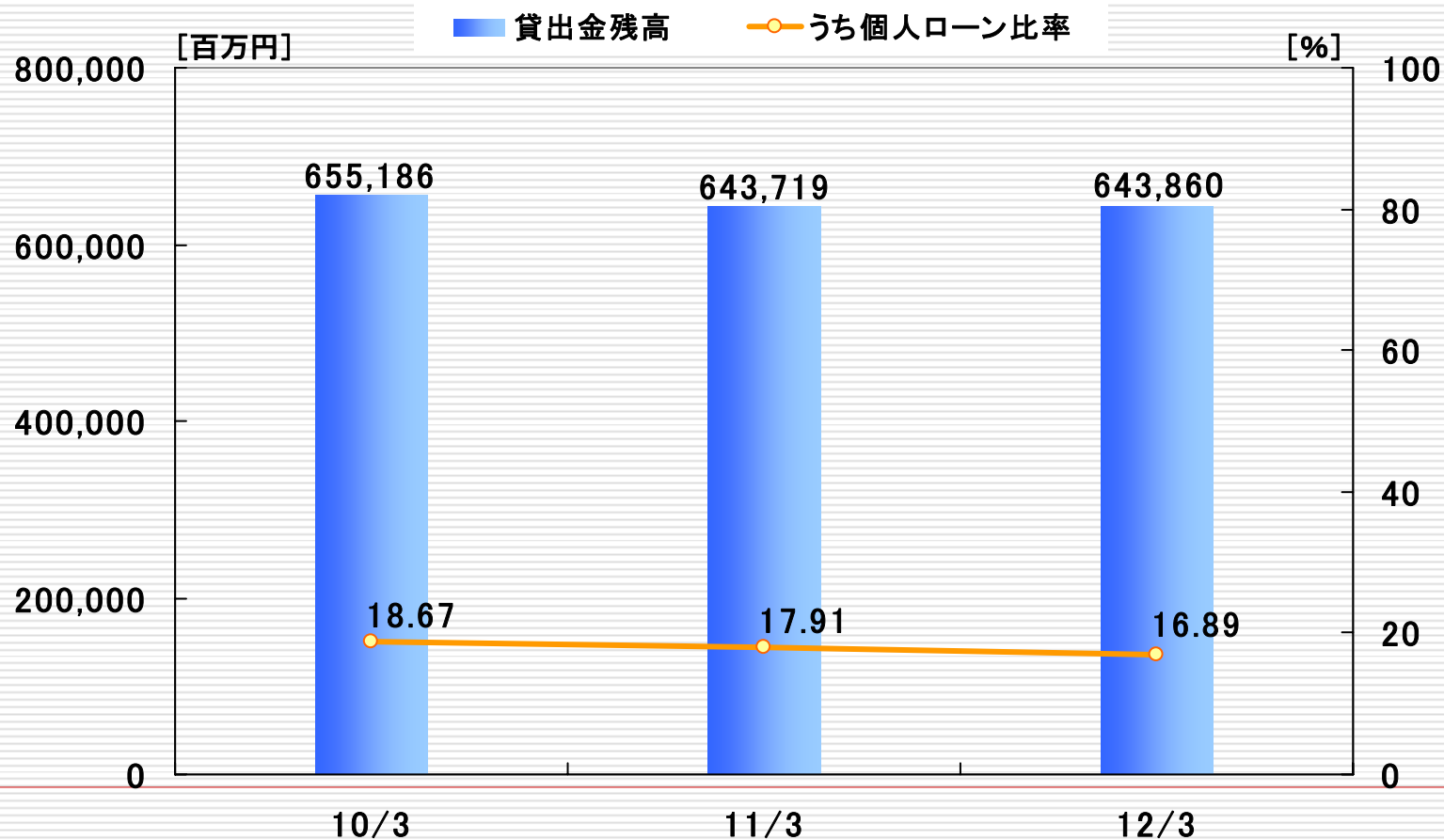
中期経営計画～第三次こうぎん維新

---

# 1. 貸出金

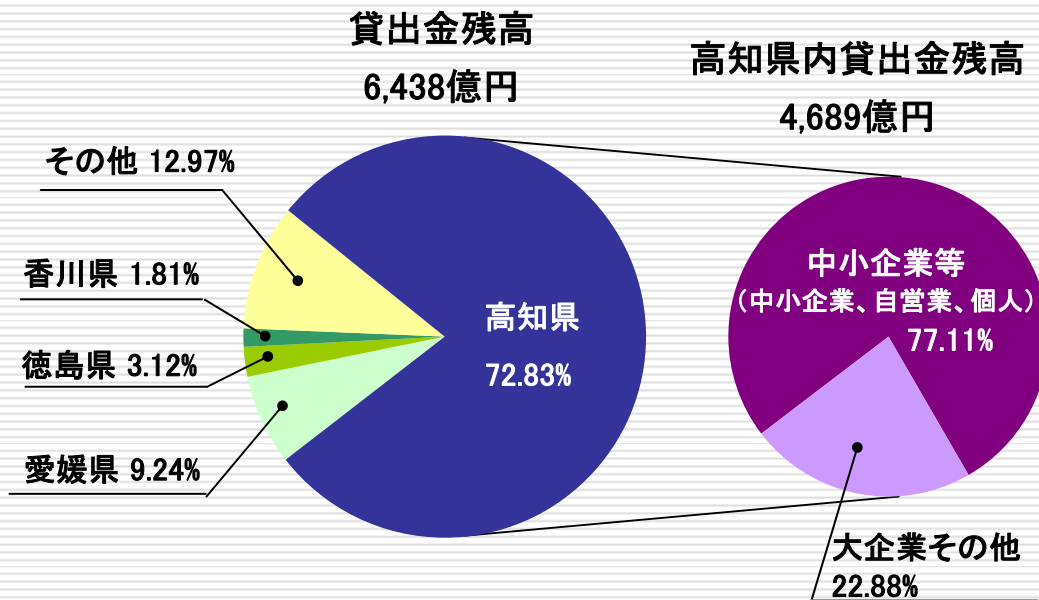
## 貸出金

地域の中小企業を中心とする事業資金の需要にお応えするなど、貸出金の増強に努めた結果、貸出金残高は前期末比1億円増加して6,438億円となりました。

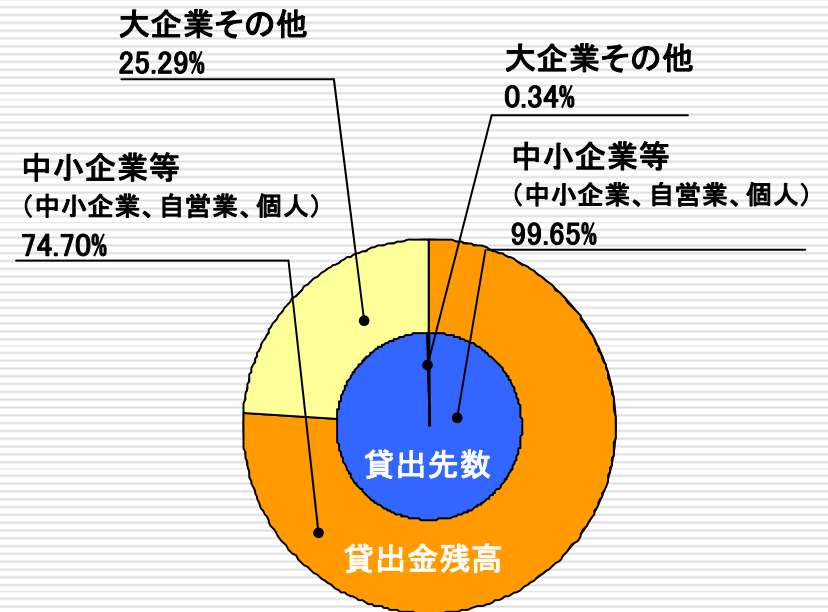


平成24年3月末の高知県内向け貸出金は4,689億円で、当行の貸出金全体の72.83%を占め、また、当行の貸出金の74.70%は中小企業や個人のお客さまへのご融資となっております。

### 貸出金残高に占める地元貸出金 (2012年3月末)



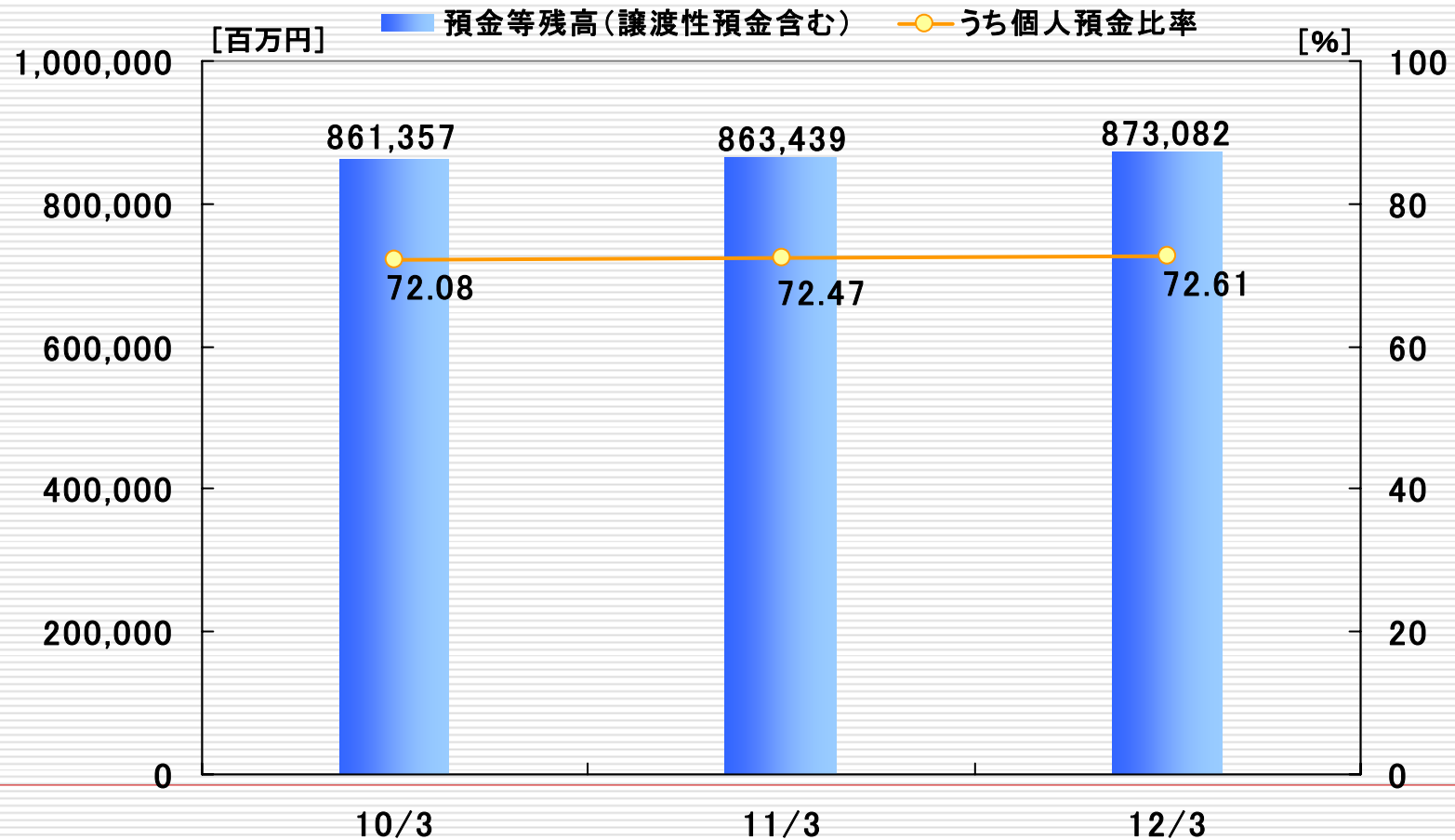
### 中小企業等に対する貸出金の割合 (2012年3月末)



## 2. 預金等

### 預金

地域に密着した営業活動を展開した結果、預金等の残高は前期末比96億円増加して8,730億円となりました。



預金等残高に占める地元預金  
(2012年3月末)

地元における「預貯金・貸出金」シェア  
(2011年3月末)

平成24年3月末の高知県内の預金等残高は7,574億円で、  
当行全体の86.75%を占めております。

「第二地銀の地元におけるシェア」におきまして、高知銀行はおか  
げさまで地域の皆さまから高いご支持をいただいております。

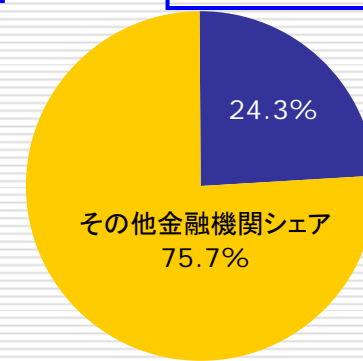
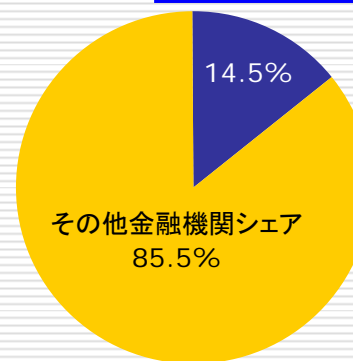
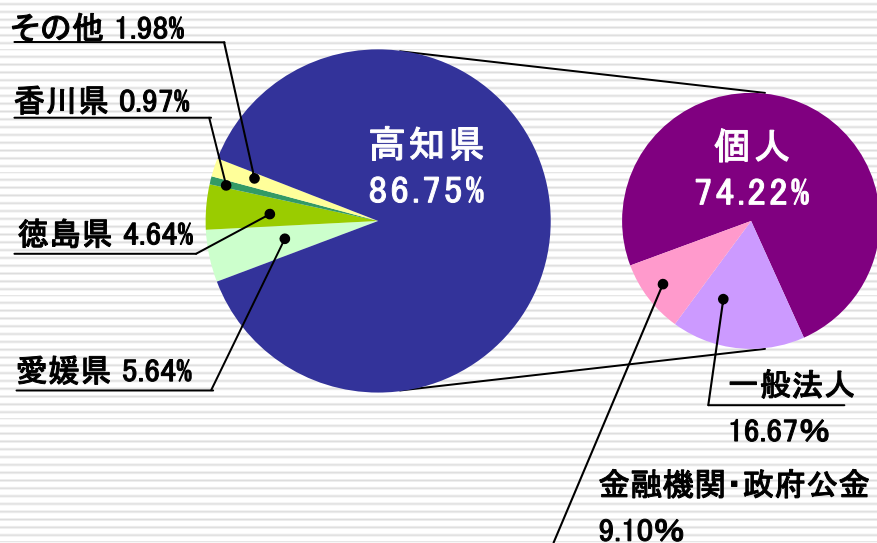
預金等残高 8,730億円  
高知県内預金等残高 7,574億円

預貯金残高

貸出金残高

高知銀行シェア  
全国第4位

高知銀行シェア  
全国第2位

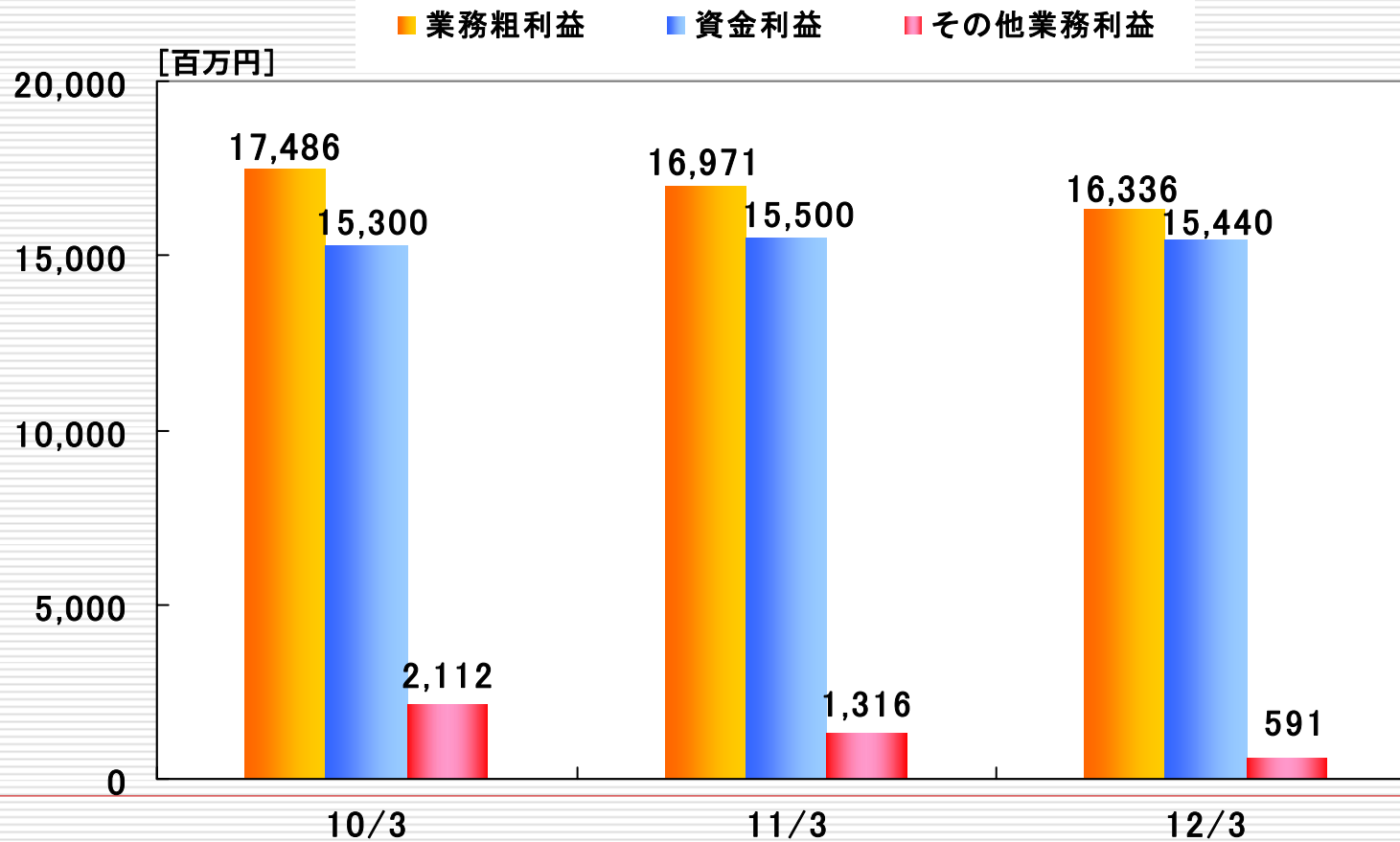


- 高知県内の計数を対象としています。その他金融機関には、大手銀行など、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、ゆうちょ銀行を含みます。
- 月刊金融ジャーナル増刊号金融マップ2012年版調べ。

### 3. 損益状況

#### ① 業務粗利益

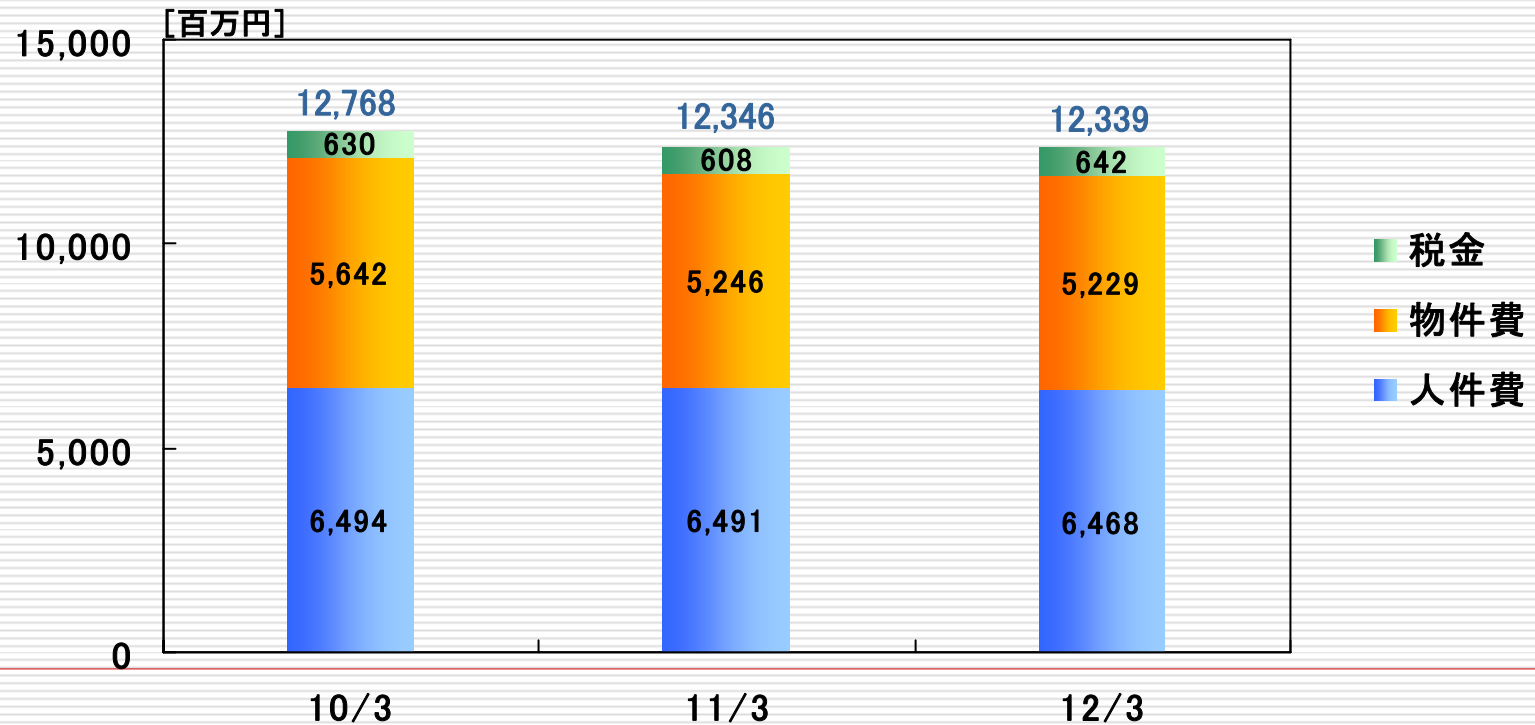
資金利益は154億40百万円、その他業務利益は5億91百万円で、業務粗利益は163億36百万円となりました。



## ② 経費

平成24年3月期の経費合計は前期より7百万円減少し、123億39百万円となりました。

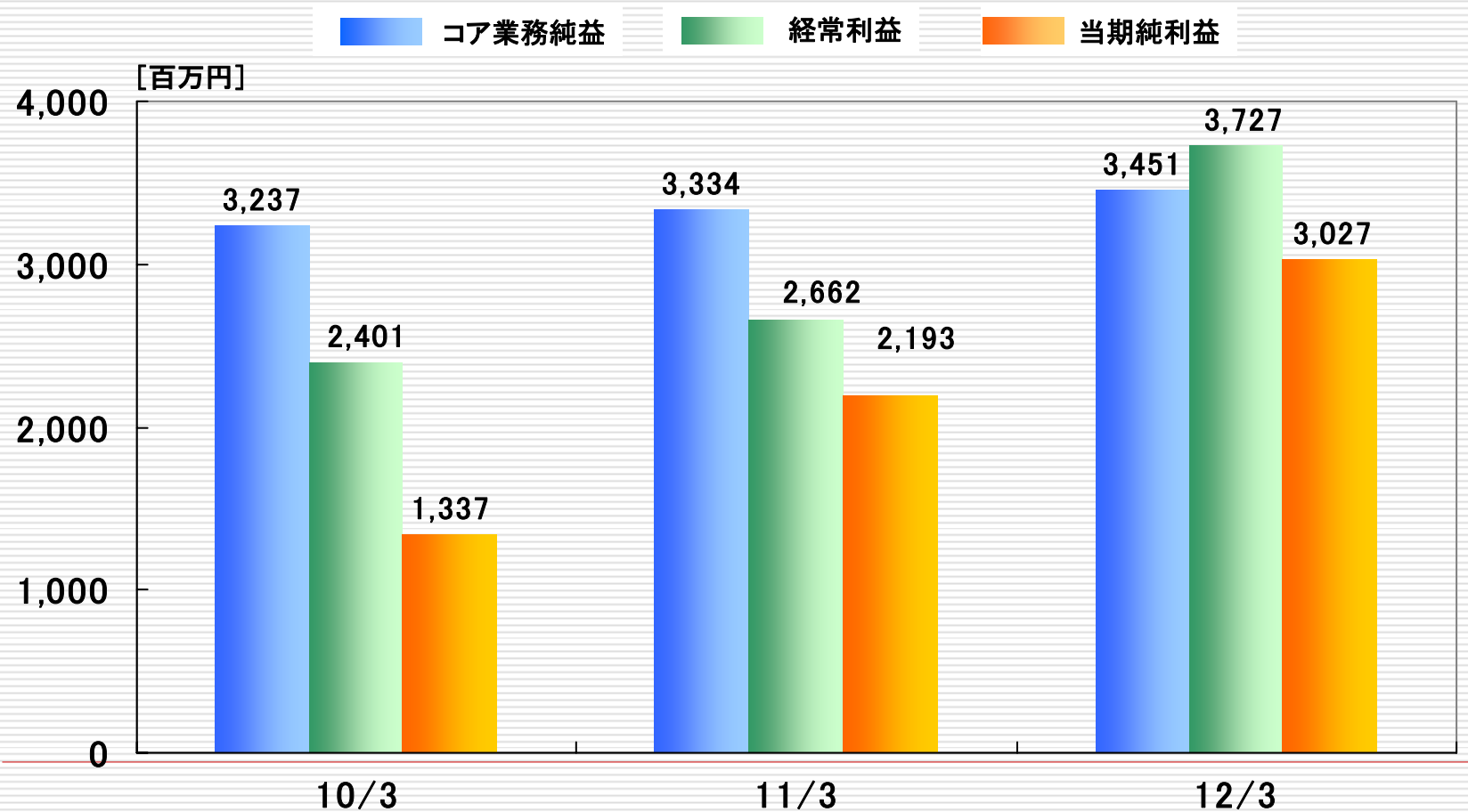
単位:百万円	経費合計	人件費	物件費	税金
12(平成24)年3月期	12,339	6,468	5,229	642
11(平成23)年3月期	12,346	6,491	5,246	608
10(平成22)年3月期	12,768	6,494	5,642	630





### ③ コア業務純益

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質改善強化に努めた結果、コア業務純益は34億51百万円、経常利益は37億27百万円、当期純利益は30億27百万円となりました。

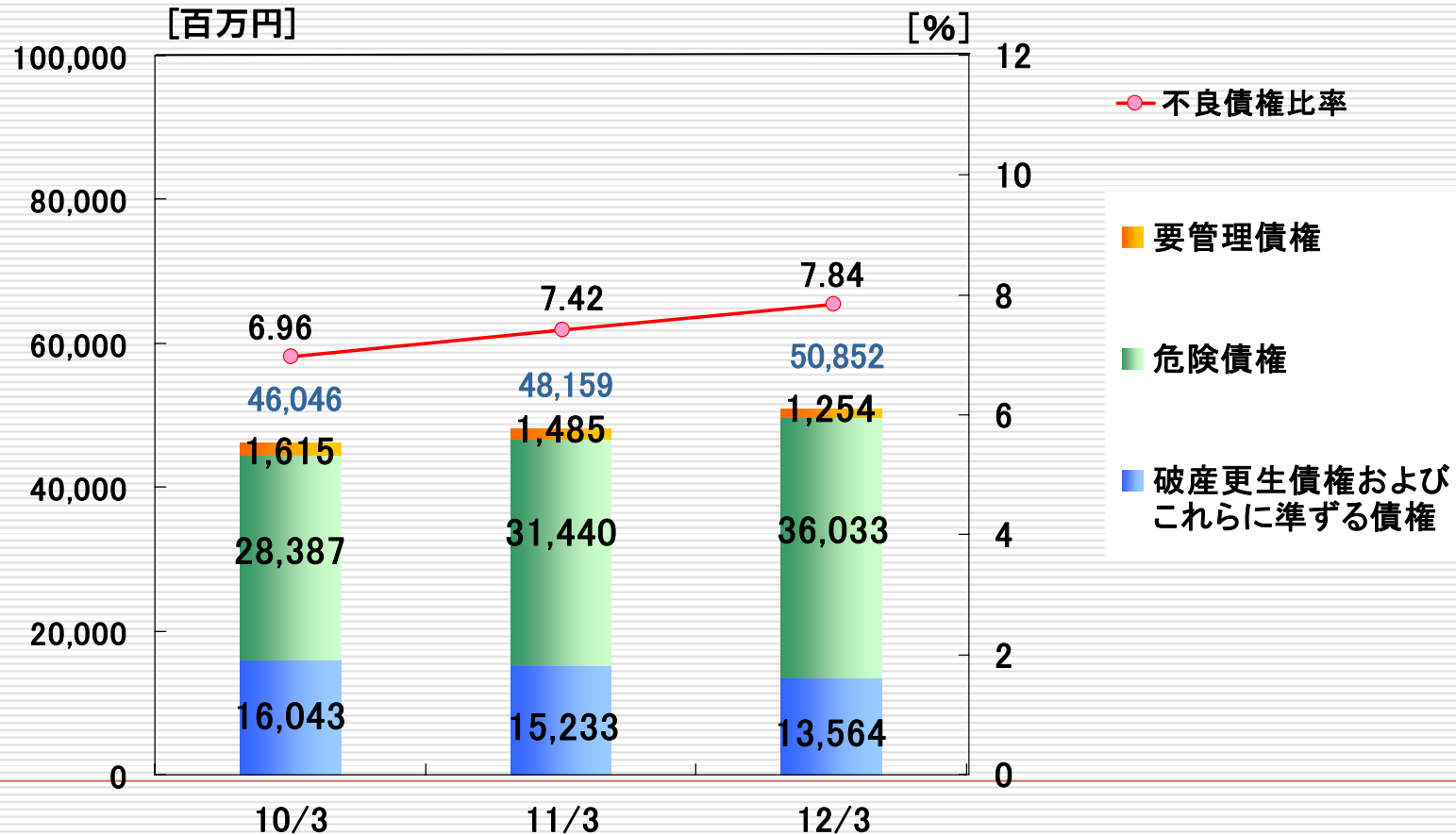


## 4. 不良債権への取組み

### 金融再生法開示基準に基づく債権

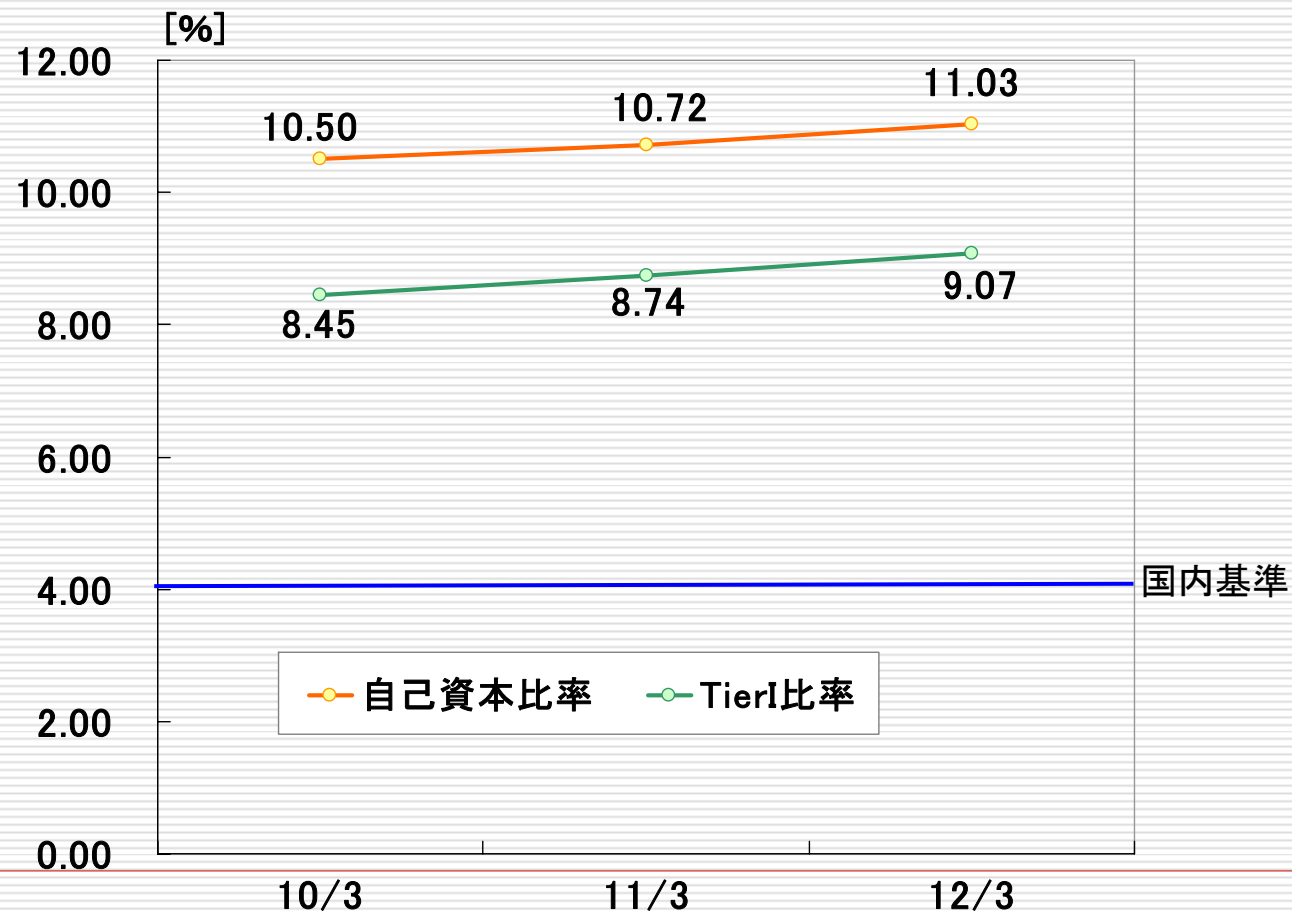
金融再生法開示基準に基づく不良債権の合計は508億52百万円、不良債権比率は7.84%となりました。

なお、当行は2012年3月期まで部分直接償却を実施しておりませんでした。本年度より実施いたします。



## 5. 自己資本比率

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は11.03%、中核的な自己資本で算出した自己資本比率であるTier I 比率は9.07%となっております。



## 6. 地域社会への貢献

### ■ 高知県と業務連携・協力に関する包括協定を締結

当行は、高知県と相互に業務の連携および協力をするることによって、高知県の産業振興につながる取組みをより一層強化することを目的とした包括協定を、平成24年1月に締結いたしました。

当行はこれまでに様々な取組みを通じて、地域経済の発展や活性化に取り組んでまいりましたが、本協定締結を機に、より一層連携を強化して、高知県の産業振興に取り組んでまいります。



### ■ 「食の大商談会2011」を開催

当行は、高知県内の魅力ある食品を全国にアピールし、県産品の販路拡大につながるようなビジネスチャンスの場を提供することを目的とした商談会、を平成23年11月に高知県・高知県地産外商公社・株式会社四国銀行と共同で開催いたしました。共同開催は今回が2回目で、出展事業者106社にご参加いただき、約500件の個別商談が行われました。



## ■産学官との連携

- 高知大学との連携協力協定に基づき、地域の活性化をテーマとした市民講座を開催しています。平成23年7月には、芸西村において第2回目となる講座を開催し、「南海地震に備えた防災」をテーマに、芸西村の職員の皆さまをはじめ約100名の方に受講いただきました。



- 高知工業高等専門学校が保有する研究技術と、地元企業のニーズとの連携を図ることを目的とした「シーズ発表会」を平成23年11月に開催いたしました。第6回目の開催となった今回は「エネルギー分野」「防災分野」をテーマとして、20社の皆さまにご参加いただきました。



## ■ 中小企業に適した資金供給への取組み

### ● ABL(動産担保融資)

不動産担保を持たないお客さまが、保有している在庫等の動産を、外部専門機関との提携により評価・鑑定を行い、動産を担保として有効活用いただくことで、機動的な資金供給にお応えできるよう取組んでいます。また、「動産評価」等をもとに、お客さまの事業について、より具体的な経営アドバイスを提供するなど、コンサルティング機能の発揮にも努めています。

### ● 農業分野への取組み

高知県の地場産業のひとつである農業を支援することを目的として、日本政策金融公庫との提携による「こうぎん農業者専用ローン」を平成21年9月に発売し、積極的に取組んでいます。

平成23年度中の同ローンの取扱い実績は13件38百万円となりました。なお、当行の取扱い開始から平成23年12月までの実績累計件数では、日本政策金融公庫と提携している全国63金融機関中第1位の実績となっています。





## ■地域の活性化に向けた取組み

### ●観光による産業振興に協力

高知県産業振興計画の取組みのひとつである「観光による産業振興」に協力する金融商品として、「志国高知 龍馬ふるさと博応援定期」を平成23年7月より発売いたしました。

平成23年11月に、この商品の販売残高の0.01%にあたる約208万円を、「志国高知 龍馬ふるさと博」の運営資金として、高知県を通じて龍馬ふるさと博推進協議会に寄付させていただきました。



### ●室戸市に寄付金を贈呈

当行の創立50周年を記念して設立された一般財団法人高銀地域経済振興財団は、地域経済の振興と地域社会の発展に貢献することを目的として活動しています。

当財団の平成23年度の事業のひとつとして、「室戸ジオパーク」の振興を通じて地域の発展に貢献していくことを目的に、室戸市に寄付金300万円を贈呈させていただきました。

※室戸市では、かねてより官民あげてジオパーク活動に取り組んできた結果、平成23年9月に室戸ジオパークが世界認定を受けられました。



## ■ 地域とともに

### ● スポーツによる地域貢献

当行と連携協力協定を締結している高知大学との合同による「こどもサッカー教室」を、平成22年より開催しています。これは、地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニア育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的としており、平成23年12月に開催した「第2回こどもサッカー教室」には、幼稚園から小学校高学年までのこどもたち約220名にご参加いただきました。



### ● 金融教室の開催

当行と産学連携協力協定を締結している高知工業高等専門学校との合同による、小学校高学年を対象とした「こども金融・科学教室」を開催しています。この教室では、地域のこどもたちへの金融知識の普及と併せ、科学に親しみながら学ぶことを目的としており、平成23年度は高知県内2カ所で開催いたしました。  
(高知市:平成23年8月、高知県安芸郡奈半利町:平成24年3月)





# 中期経営計画

## 第三次こうぎん維新

～地域No.1の満足度を目指して～ あしたを元気に！ビビッドバンク

平成24年4月～平成27年3月





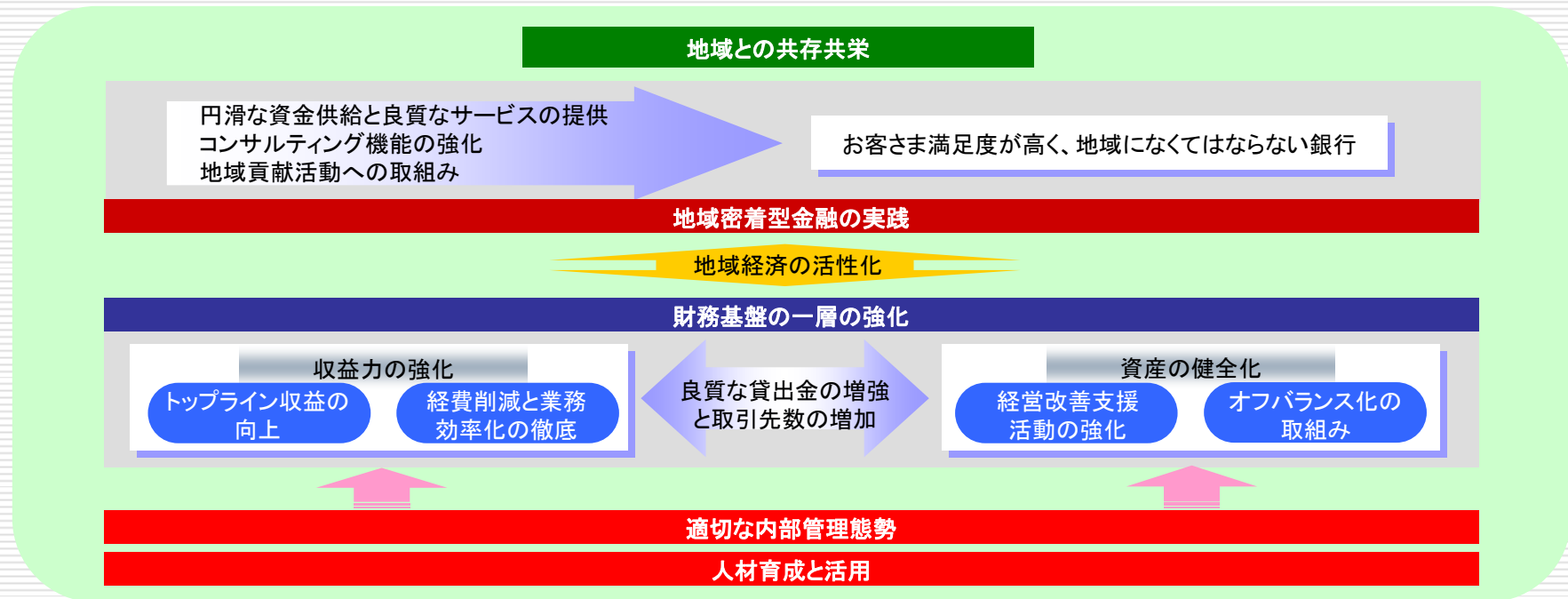
# 1. 経営戦略

## 経営目標

- ☆お客さまにとって……役に立ち信頼される銀行
- ☆株主にとって……健全で企業価値の高い銀行
- ☆地域社会にとって……使命を果たし発展に貢献する銀行
- ☆職員にとって……働きがいがあり夢と希望を実現できる銀行

## 経営基本方針

- 【地域密着型金融の実践】 地域経済活性化の担い手となり、お客さま満足度を高めることで地域社会との共存・共栄を果たす。
- 【財務基盤の一層の強化】 地域の中小企業等に対する円滑な資金供給や、経営改善および再生支援を積極的に行う。
- 【適切な内部管理態勢】 コンプライアンスの徹底とリスク管理の高度化により、営業力強化を下支えする健全経営を貫く。
- 【人材育成と活用】 組織を活性化して、やりがいのある、いきいきとした職場を作る。



当行は、長年にわたって築いてきた地域のお客さまとの絆をさらに深め、「円滑な資金供給と良質なサービスの提供」「コンサルティング機能の強化」「地域貢献活動への取り組み」を行い、お客さま満足度が高く、地域になくてはならない銀行であり続けたいと考えております。こうした『地域密着型金融の実践』で地域経済を活性化させ、「地域との共存共栄」を図っていくこそが、当行が存立していくうえでの使命と認識しております。「地域との共存共栄」を永続的に実現していくためには『財務基盤の一層の強化』が必要であり、「収益力の強化」と「資産の健全化」を両輪とした各種施策を重点的に推進することで、お取引先(ファン)を増やししながら、良質な貸出金の増強に取り組んでまいります。また、『適切な内部管理態勢』の構築と『人材育成と活用』に取り組み、経営の強化を進めてまいります。



## 2. 主要計数目標

### (1) コア業務純益の改善額

コア業務純益	24/3期 実績	24/9期 計画	25/3期 計画	25/9期 計画	26/3期 計画	26/9期 計画	27/3期 計画	(単位:百万円)
	3,451	1,585	3,500	1,658	3,550	1,662	3,601	

\* コア業務純益(業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益)

### (2) 業務粗利益経費率の改善幅

業務粗利益経費率	24/3期 実績	24/9期 計画	25/3期 計画	25/9期 計画	26/3期 計画	26/9期 計画	27/3期 計画
	66.79%	69.36%	67.24%	68.69%	67.03%	68.55%	66.70%

\* 業務粗利益経費率((経費－機械化関連費用)／業務粗利益)

### (3) 当期純利益

当期純利益	24/3期 実績	25/3期 計画	26/3期 計画	27/3期 計画	(単位:百万円)
	3,027	1,502	1,517	1,530	

### (4) 自己資本比率

自己資本比率	24/3期 実績	25/3期 計画	26/3期 計画	27/3期 計画
	11.03%	10.3%程度	10.6%程度	10.8%程度



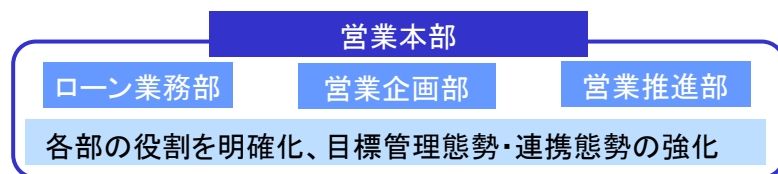
### 3. 重点施策

#### (1) 収益力の強化

##### トップライン収益の向上

##### 営業態勢の一層の強化

###### ■ 営業本部の設置、営業統括部の再編



###### ■ 人材の活用

★ 女性職員の営業力強化

★ 定年再雇用者の活用

■ 人材活用 ■ 能力開発 ■ 仕事と家庭の両立支援

↓

店内人員配置・役割分担等を見直し、営業推進態勢を再構築

##### 営業活動の効率化

- ビジネス情報ネットワークの構築
- マーケット分析の強化
- 連合店形式の活用
- 行員の役割分担の明確化
- 軒先顧客管理システムの活用強化

##### 地域密着型営業の強化

シェアアップ・新規事業先開拓活動の強化  
成長分野への取り組み

ローン営業の強化  
個人預金の増強

人材育成、産学官の連携の強化  
適正なプライシングの徹底

##### 経費削減と業務効率化の徹底

■ 営業店事務の本部集中

■ 人材活用と人件費の削減

■ 物件費の削減

■ 経費削減・業務効率化推進PTIによる各種施策の実施

#### (2) 資産の健全化

■ 良質な貸出金の増強

■ 経営改善支援活動の強化

■ オフバランス化の取り組み



## 4. 地域密着型金融の推進

### (1) 基本方針

幅広い資金供給手法を活用した信用供与の円滑化や、経営改善支援活動をより一層強化・充実していくこと等を重点方針として業務に取り組み、地域密着型リテールバンクとして「持続的な地域貢献」を果たしてまいりたいと考えております。

### (2) 取り組み内容

#### 地域密着型金融の推進

#### ①お取引先に対するコンサルティング機能の発揮

日常的・継続的な面談等を通じた信頼関係を維持・強化

経営目標・課題の共有

ライフステージに応じたソリューションの提案・実行・モニタリング

外部機関等

#### ②地域の面的再生への積極的な参画

#### ③地域やお取引先に対する積極的な情報発信

地域経済の活性化

信用供与の円滑化

- 中小規模事業者等に対する融資推進活動  
既存取引先深耕、新規取引先開拓、成長分野への取り組み、信用保証協会との連携強化
- 人材育成の強化  
行内研修の実施、休日セミナーの開催、資格取得の促進、若手行員の早期育成
- 信用供与の実施状況を検証するための体制  
軒先顧客管理システム活用、経営陣による検証
- 担保又は保証に過度に依存しない融資の促進等  
動産担保融資・農業者専用ローンなど信用供与手法の多様化

地域経済の活性化

- 創業又は新事業の開拓に対する支援  
産学官・外部機関との連携、創業・新事業制度融資等の活用
- 経営に関する相談その他の取引先企業に対する支援  
ビジネスマッチング機能強化、情報提供機能の活用  
経営改善計画策定支援および外部専門家との連携
- 早期の事業再生支援  
ランクアップへの取り組み、中小企業再生支援協議会等との連携
- 事業の承継に対する支援  
外部専門機関等との連携
- 金融の円滑化を図る取り組み

## お問い合わせ先

株式会社高知銀行 経営統括部

TEL:088-822-9311 FAX:088-871-7121

URL:<http://www.kochi-bank.co.jp/>

E-mail:[kouhou@kochi-bank.co.jp](mailto:kouhou@kochi-bank.co.jp)

本資料には、当社グループの将来の業績、経営目標などに関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。本資料は決算の概要や経営方針等についてのご案内を目的としており、取引の推奨あるいは勧誘を目的とするものではありません。